

地域保健推進室からのお知らせ

地域保健推進室では保健学科全学生を対象に、学生保健サポーターを養成しています。地域で活躍している学生保健サポーターの声を紹介します！

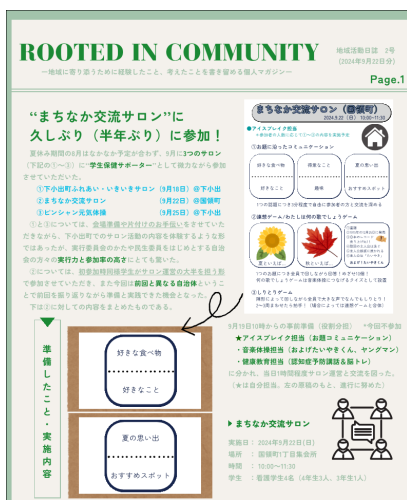


学生保健サポーターとして地域活動に参加した学生が、自主的に活動成果を報告してくれました！



若宮地区まちなか交流サロン

「家では一人だからここに来てとても楽しかった！」との住民の方の言葉に、少しでも居場所・交流の場に携わることができ、貴重な体験ができ、感謝の気持ちでいっぱいになりました。



前橋市認知症を語るカフェ

アクティビティーの企画を行いました。参加者の方には「春らしくていいね」、スタッフの方には「参加者の方がいつもよりたくさん話していますね」と嬉しい言葉を頂きました。



こども食堂こまがたつくし

活動に参加し、こども食堂が様々な人の協力で成り立っていることを実感しました。お子さん達だけでなく、親御さん同士の交流もとても大切だと思いました。楽しく参加させていただいています！

岩神地区の地域食堂

参加者の方との交流の中で、生活の知恵や人生経験等を教えていただきました。「参加者の方々のように元気にいきいきと暮らしたい」と素敵な年齢の重ね方に憧れを抱きました。

群馬大学医学部保健学科及び大学院保健学研究科では、社会の課題解決を目指して、研究、教育、地域保健活動、国際保健活動に積極的に取り組んでいます。これらの活動を進めるための組織として保健学研究科附属研究・教育センターが設置され、このセンター内には5つの推進室があります。今回は地域保健推進室からの報告になります。

私たちの活動をご覧いただき、ご意見をお聞かせください。

アンケートへのご協力をお願いいたします。⇒

お問合せ先：保健学研究科長 齋藤貴之 (tsaitoh@gunma-u.ac.jp)

